第100回全日本男子ホッケー選手権大会

2026年11月21日（土）～11月23日（月）

公 式 試 合 記 録

公益社団法人
日本ホッケー協会

試合番号	開催日	開始時間	プール／回戦	試 合 会 場
4	11月21日（土）	16:45	1回戦	大井ホッケー競技場 メインピッチ

チーム名				
天理大学 （学生２位）　（奈良県）	3	1 Q	0	1 Blue Sticks SHIGA （社会人３位）　（滋賀県）
5	1	2 Q	1	
	0	3 Q	0	
	1	4 Q	0	

出場時間	背番号	氏　　名　(GK/C)	G	Y	R
16	1	信井　柊摩　(GK)			
×	2	原　駿			
3	4	大久保　碧都			
×	5	森山　哲成　(C)			
3	6	志方　陸			
×	7	奥野　元希			
3	9	佐々木　大輝			
×	10	川上　慎			
×	11	林　夏綱			
3	12	富田　琉都			
×	13	柏　尚央			
×	14	上田　龍太郎			
×	15	中井　一希			
×	17	藤永　一空			
×	26	松居　嘉壱			
3	27	渡部　温寛			
3	30	佐藤　優也			
×	33	松下　智哉　(GK)			
コーチ		坂本　博紀			

出場時間	背番号	氏　　名　(GK/C)	G	Y	R
×	3	畑野 修平			
×	5	渡辺　奎太			
×	6	渡辺　幹太			
×	8	太田　匡亮			
×	11	瀧上　諒大			
×	12	中川　蒼生　(GK)			
7	13	的場　洸希			
×	17	戸田　樹　(C)			
×	18	中嶌　隆人			
×	19	植田　真人			
4	20	大森　行洋			
×	21	村居　拓海			
3	22	岩山　大葵			
×	23	杉山　惇士			
3	24	福田　昇司			
4	34	一谷　優斗			
16	36	安川　学　(GK)			
コーチ		髙木　進一			

監　　督	監　　督
穴井　善博	*萩本　美里*
アンパイア	アンパイア
TOMLINSON David	*加藤　拓馬*
スコアリング ジャッジ	タイミング ジャッジ
高橋　叶和子	*石黒　七海*
T　　O	リザーブ アンパイア
苅谷　和代	*清水　雅生*

チーム	時間	No.	種類	得点
天理大学	3	7	FG	1 - 0
天理大学	7	9	PC	2 - 0
天理大学	8	14	FG	3 - 0
BS滋賀	23	17	FG	3 - 1
天理大学	24	14	PC	4 - 1

チーム	時間	No.	種類	得点
天理大学	60	11	FG	5 - 1

チーム	時間	No.	種類	得点

種類： FG = ﾌｨｰﾙﾄﾞｺﾞｰﾙ．PC =ﾍﾟﾅﾙﾃｨｺｰﾅｰ．PS = ﾍﾟﾅﾙﾃｨｽﾄﾛｰｸ

特記事項：　VUMP　成田　健一
42分　BS滋賀　リファーラル権喪失

天理大学と Blue Sticks SHIGA の 1 回戦第四試合は Blue Sticks SHIGA のセンターパスにより開始された。
開始 3 分天理大学は前線でのプレスからボールを奪うと、素早いリスタートからパスを繋いで#7 奥野が押し込み先制する。続く 7 分、天理大学は PC から#9 佐々木がゴール右上に鮮やかなフリックシュートを決めが点差を広げる。さらに 8 分、天理大学は中盤でのパスカットからパスを繋ぎ、最後は右からの折り返しを#14 上田が合わせて 3-0 とし、序盤から点差を広げる。Blue Stick も攻めるが天理大学の堅い守備に苦戦する。そのまま第 1Q が終了する。
第 2Q に入り、一進一退の攻防のなか、23 分 Blue Sticks は中盤のパスカットから#17 戸田が、そのままサークルまで持ち込み、DF をかわしてシュートを決め、点差を縮める。しかし天理大学は直後の 24 分 PC からを獲得し#14 上田がフリックシュートを決め、再び 3 点差とする。そのまま両チームの攻め合いが続くが点数が動かず 4-1 で前半が終了する。
第 3Q は互いに攻め合うが、得点に至らず、両チーム無得点で終える。
お互い攻め合う時間が続くが点数が動かないまま 3Q が終了する。
第 4Q も互いに堅い守りで得点を許さない。追いつきたい Blue Sticks も果敢に攻めるが天理大学の堅い守備に苦戦する。天理大学が攻める時間が続くなか、Blue Sticks はパワープレイを仕掛けるが、得点に至らない。終了間際の 60 分自陣でのパスカットからパスを繋ぎ、#11 林が無人のゴールに押し込み 5-1 として試合が終了した。序盤から攻勢に進めた天理大学が勝利し準決勝に進出した。